

営農支援情報

～営農にお役に立つ情報をお届けします～

令和元年7月1日

(第4号)

発行元:ホクレン北見支所 営農支援室

(アドレス:11einousien@hokuren.jp)

今号のテーマ:『小麦について』

1. 北海道産小麦の受渡状況について

平成30年産民間流通小麦の受渡につきましては、全体数量の減少が影響し前年を下回っており、用途別受渡についても、日本めん用、パン・中華めん用共に前年を下回っております。

平成30年産のロット管理や品質に関する情報提供に加え、令和元年産の生育状況を適宜発信することで、計画的な受渡しに向け、実需者および輸送会社に対し引取要請を行ってまいります。

表1. 30年産小麦の受渡進捗状況(3月末実績、系統分) (単位:トン、%)

		当初契約数量 ①	取扱(入庫)数量 ②	比率 ②/①	3月末受渡数量 ③	進捗状況 ③/②
小麦	30年産	535,946	408,685	76%	149,232	37%
	29年産	543,313	537,514	99%	228,495	43%
	差引(30-29)	-7,367	-128,829	-	-79,263	-

表2. 北海道産小麦の受渡進捗状況(用途別、系統分) (単位:トン)

	日本めん用		パン・中華めん用	
	29年産	30年産	29年産	30年産
入庫数量	443,017	345,389	94,497	63,296
オーダー数量	204,096	132,913	24,399	16,319
進捗	46.1%	38.5%	25.8%	25.8%

2. 民間流通小麦の価格推移について

民間流通小麦の契約価格は、ここ数年はトンあたり50,000円程度で安定して推移してきましたが、令和元年産民間流通小麦の指標価格は、59,956円/t(きたほなみ)と前年指標価格比115%となりました。

輸入麦価格は平成29年4月期の基準価格からは上昇していますが、平成31年4月期は、海上運賃の下落およびカナダ・豪州産小麦のマークアップ引下げにより前期より値下げとなりました。

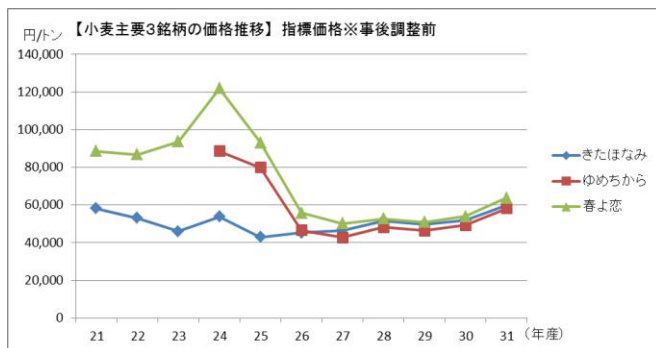


表3. 直近の輸入麦の入札結果推移 (単位:円/トン、税抜)

平成29年4月期 売渡価格 (基準価格)	実績			
	月	平成30年4月期 売渡価格	平成30年10月期 売渡価格	平成31年4月期 売渡価格
46,935	政府売渡 価格	50,343	51,444	50,583
	基準対比	107.3%	109.6%	107.8%

3. 北海道産小麦の安定的・計画的な生産に向けた取り組みについて

道産小麦の需要が拡大し、各銘柄ともに引き合いの強い状況のなか、用途別需要に応じた安定的・計画的生産に努めるべく、下記のような取り組みを実施しております。

(取組事例1)JA・米麦改良協会との連携による取組

安定生産の確立に向けた試験圃場の設置
各地区の課題に対応した試験圃場の設置

検証結果を産地へ提供し水平展開

(参考)

新品種有望系統候補

①「HW8号」(ホクレン農総研)

「北見春79号」(道総研)

・春よ恋後継候補。穂発芽耐性が強い。

②「北海266号」(北農研センター育成)

・「ゆめちから」より穂発芽耐性が優れる。

秋まき小麦用基肥一発型肥料 ～BB050CuLPS～

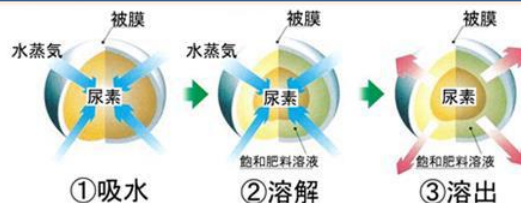
「他の作物と作業が重なる」「適期追肥が難しい」などで
お困りの方におすすめです。

<BB050CuLPSの特長>

- 保証成分(%)：窒素20-リン酸15-カリ10-苦土3（銅0.08%）
- 道東の秋まき小麦（品種：きたほなみ）に適します。
- 基肥と起生期以降に必要な緩効性窒素（LPコートS30・40）が含まれているため、起生期以降の**追肥省力化**が図れます（平成29年度北海道指導参考事項）。

被覆尿素-LPコート溶出のメカニズム

- ① 土壌中の水分が水蒸気のように被膜を通して浸透します。
- ② 内部の肥料を溶出させ飽和溶液を生成します。
- ③ その結果、被膜内部の圧力が高まり、溶けた肥料成分が被膜を通して徐々に被膜外へ溶出・拡散します



【BB050CuLPSの北見施防協試験結果】

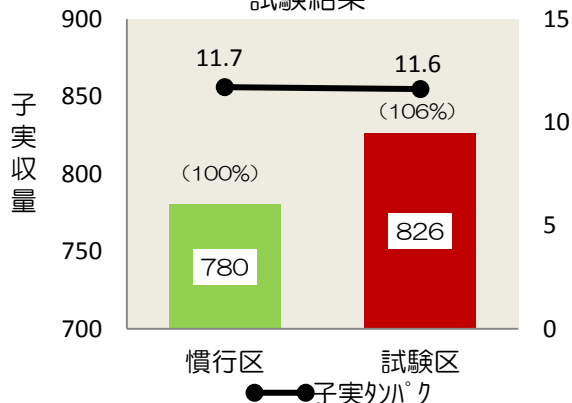
※北見施防協試験とは？・・・管内農協・網走農業改良普及センター・ホクレン北見支所で、「北見施肥防除合理化推進連絡協議会（北見施防協）」を組織しており、肥料・農薬に関する新資材や新技術に係る現地試験ほ場を設置し、その結果を取りまとめています。

平成30年度は、秋まき小麦「きたほなみ」に対する肥効調節型肥料の効果確認を行いました。

<試験条件> 試験地：美幌町

pH	熱水抽出性窒素	試験区名	肥料・資材名	施用量 kg/10a	施用時期	成分換算 (kg/10a)					備考
						N	(緩効N)	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
5.8	3.9	慣行区	BB858Cu1	50	9月24日	4.0		12.5	4.0	2.5	Cu0.1%
			硫安	30	4月10日	6.3					
			硫安	17	5月 9日	3.5					
			硫安	20	5月30日	4.2					
		計	117		18.0		12.5	4.0	2.5		
		試験区	BB050CuLPS	90	9月24日	18.0	15.8	13.5	9.0	2.7	TN中AN2.5% LPS30-N5% LPS40-N12.5% Cu0.08%
		計		90		18.0	15.8	13.5	9.0	2.7	

試験結果



千粒重、1穂粒数ではやや劣りましたが、
子実収量では試験区が慣行区を約6%上回りました。

※ご紹介した肥料を使うことで追肥を省略できます。

年次により適期に追肥する慣行施肥より収量性がやや劣ることもありますので、作業省力重視の銘柄とお考えください。

●コントラオペレーター研修会を開催

《ホクレン北見支所 営農支援室》

ホクレン北見支所では、5月29日に訓子府実証農場でコントラクターのオペレーターを対象とした研修会を実施しました。当日は、あいにくの天気でしたが、オホーツク管内を中心に18名が参加しました。

研修会では、「良質サイレージの調整方法」「農作業安全」「添加機の取扱い方法」などの座学を実施。その後、参加者は使用する収穫機械のメーカーごとに分かれ、収穫機の構造や機能について説明を受けた後、実機を用いて操作方法のポイントなどを学びました。



添加機取扱い方法の実演



収穫機構造の説明

●馬鈴しょの品種開発は交配した種子の播種から

《ホクレン恵庭研究農場 畑作物開発課》

ホクレン恵庭研究農場では馬鈴しょの育種に取り組んでおり、種子より発芽した苗の定植を6月3日から行いました。

毎年5月に10万粒を目安に播種しますが、今年はこのうち約45,000株を定植しました。

通常、馬鈴しょ生産は種いもを利用しますが、種子は交配により得られた果実から採取します。品種候補の1年生であるこれらが日の目を見るのはまだ先になりますが、より良い品種をいち早く生産者の皆さんにお届けできるよう取り組んでいます。



定植後の苗



馬鈴しょの種子(大きさは2~3mm)

★内容に関してのお問い合わせやご意見・ご感想につきましては、ホクレン北見支所 営農支援室(担当:林田)まで、メールにてお願いいたします。(アドレス:11einousien@hokuren.jp)

～次号予告～

次号(令和元年度 第5号)のテーマは『スマート農業』です。乞うご期待下さい!